



未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 ／環境学研究科 都市環境学専攻

森川 高行

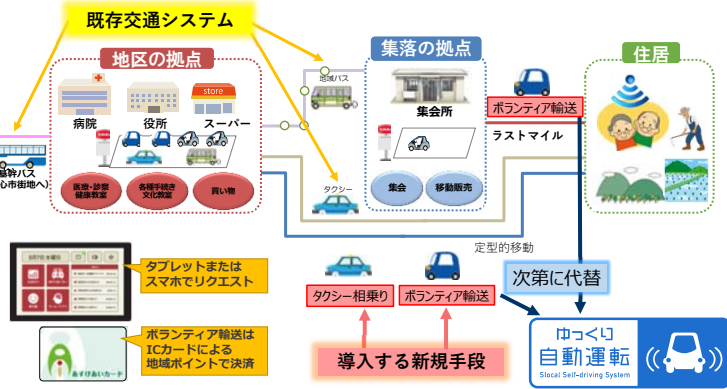
工学部8号館 401号室 TEL:052-789-3564
E-Mail: morikawa@nagoya-u.jp

名古屋大学COIでの研究開発から モビリティブレンド®とゆっくり自動運転®

Mobility Blend and Slocal Self-Driving System in Nagoya University COI Project

モビリティブレンド®：交通不便地域において、既存の交通システムに足りないパーツをブレンドして、交通弱者にも使いやすいモビリティサービスを提供

ゆっくり自動運転®：ゆっくりの速度で人や社会と協調する自動運転



通常のMaaS (Mobility as a Service) との比較

- 移動サービスの統合化だけでなく、ボランティア輸送、ライドシェアなど地域に適合した新しい移動サービスを導入し、既存手段とブレンド
- 交通不便地域における高齢者など交通弱者が主なターゲット
- 住民の社会参加促進とコスト低減のために「共助」を導入したサービスを提供

- 中山間地域MB：豊田市足助・旭・稲武地区で実装中
- オールドニュータウンMB：春日井市高蔵寺NTで構築中
- 地方都市MB：幸田町で今年度から取り組み開始

使用用途の例

ラストマイル・シェアカー、近距離巡回バス、自動バレーパーキング、シェアカー自動回送

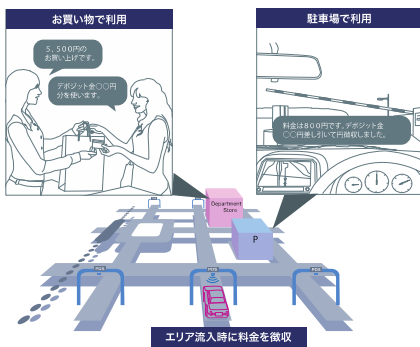
- 豊田市足助地区、稲武地区、高蔵寺NTで公道走行実験済み
- 2021年度に実運用開始予定

新しい交通政策の提案とその社会受容性・需要・便益分析

Proposal and Evaluation of New Transportation Policies

社会受容性の高い都心部乗り入れ課金：PDS 駐車デポジットシステム

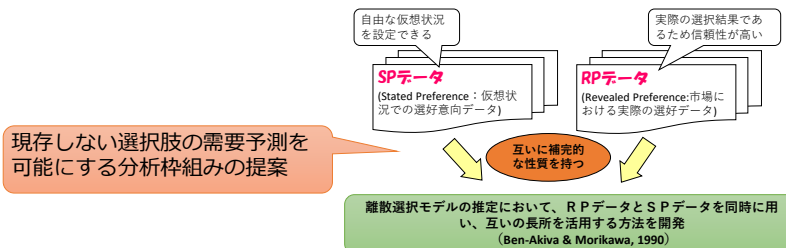
PDS (Parking Deposit System 駐車デポジット制度) の運用例



まちの賑わいを作る路面公共交通機関：SRT (Smart Roadway Transit)



自動運転によるラストマイル移動サービス



これからの研究について

100年に1回の移動革命期をチャンスととらえ、他分野の研究者・実務者と連携しながら、新しい乗り物、交通システム、社会システムを提案し、実装していきます。